

海外製品について

海外メーカーの検品基準で製造・出荷されている為、日本製品と比較して「部品の噛み合わせが悪い」「バリや糸の不始末など、製品の仕上がりが荒い」「小さな傷がある」場合があります。これらの様な**使用において問題がない範囲の不具合での交換対応等にはお応えできない場合があります**。また、商品の状態によっては弊社で修正・加工を行ってから出荷しています。予めご理解の程よろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ず説明書の内容をご確認ください。また、この説明書はお手元に大切に保管してください。イラストは説明のため、実物と異なる場合があります

安全上の注意

人やペットへの危害、財産への損害を未然に防ぐ為、必ずお守りいただく事を説明しています。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。



警告

誤った取扱いをした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

- ・開封後、梱包材は適切に処分してください。窒息等の危険があるので、お子様やペットがビニール袋で遊ばないようにご注意ください。
- ・本製品はフードの保存を目的とした製品ではありません。フードは必要な分だけ入れ、放置しないようにしてください。
- ・旅行など、長期間留守にする場合はペットホテルを利用するなどしてください。
- ・本製品は猫、超小型犬を対象に設計されています。該当のペット以外、本来の用途以外に使用しないでください。
- ・本製品はペットの健康と安全を保証する物ではありません。



注意

誤った取扱いをした時に、軽傷または家屋・家財等の損害に結びつくもの。

- ・ご使用前に必ず破損や異常がないかを確認して下さい。異常が見つかった場合は使用しないでください。
- ・フードボウルやフタはこまめに洗い、清潔な状態を保ってください。
- ・本製品にはフタとパッキンがついていますが完全密閉では無いのでご注意ください。
- ・本製品を使用中に、ペットまたは本製品に異常が見られた場合はただちに使用をお止めください。



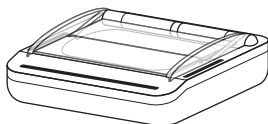
重要

誤った取扱いをした時に、製品の破損や変形、製品寿命の縮小に結びつくもの。

- ・火のそばや直射日光の当たる場所、高温多湿になる場所に置かないでください。
- ・本体を濡れた手で操作したり、水に濡らしたりしないでください。
- ・必ず単2型アルカリ乾電池を使用してください。マンガン電池や充電式の電池を使用すると正しく動作しない場合があります。
- ・古い電池と新しい電池、種類の違う電池を混ぜての使用はお止めください。
- ・本製品を踏んだり、重い物を乗せたりしないでください。
- ・定期的に本製品の点検を行ってください。

梱包内容

パーツを確認のうえ不良品、不足等がありましたらご連絡下さい。該当部品をお届けします。



本体：1 台



ボウル：1 個
(本体にセットされています)

※電池は付属していません。
別途、単2形アルカリ電池を
4 本ご用意ください。

初期不良の対応について

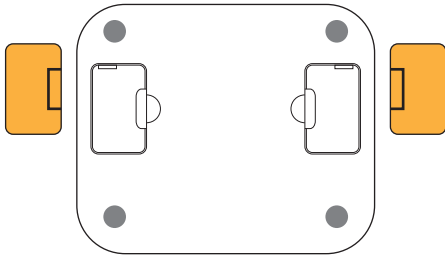
- ・動作不良・部品不足等の初期不良がございましたら、お手数ですがお買い上げから一週間以内にご連絡ください。該当部品を交換または発送致します。
 - ・開封時に破損があった場合は三日以内に商品を配達された運送会社の営業所へご連絡ください。
- ※修理保証に関しては付属の保証書をご覧ください。
- ※修理依頼の際に保証書が同封されていない場合は有償修理となりますのでご了承ください。
- ・初期不良や故障・破損による損害やトラブルに関して弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

使用前の準備

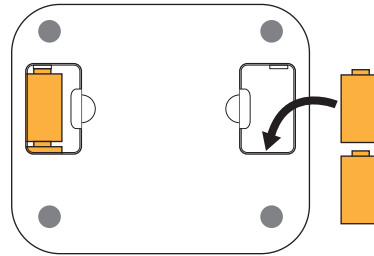
- 【電池の交換】 ※単 2 アルカリ電池を 4 本で用意ください。
※電池の交換は必ず電源を切った状態で行ってください。

！ 注意！

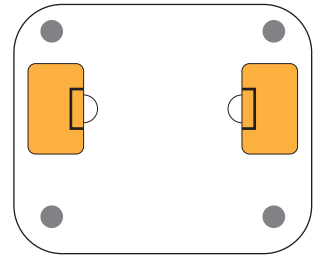
必ずアルカリ乾電池を使用してください。マンガン電池や充電式電池は電池寿命が短すぎたり電圧不足で正しく動作しない場合があります。



- 1 本体裏面の電池カバーを外します



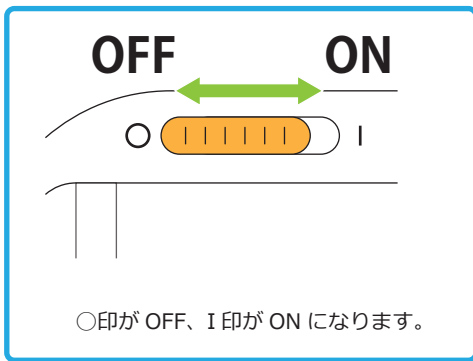
- 2 電池を片方 2 本ずつ（合計 4 本）入れます。
※電極の向きに注意してください。



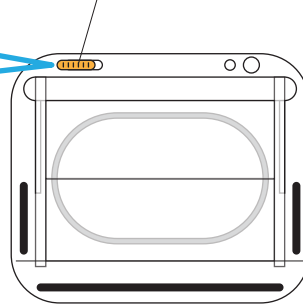
- 3 電池カバーを取り付けます

【電源の ON・OFF】

POINT

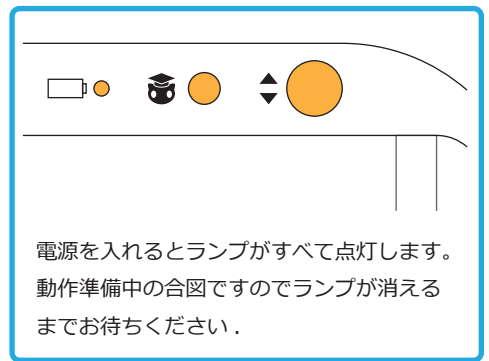


電源スイッチ



本体後ろ側にあるスライドスイッチが電源スイッチです。

POINT

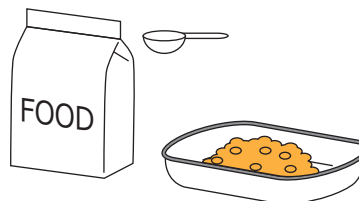


使用方法

【フードの準備】

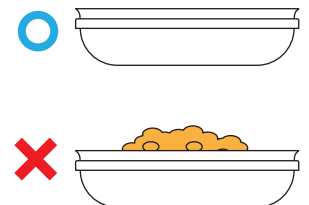


- 1 本体後ろの開閉ボタンを押すとフタが開きます。ボタン操作によってフタが開いている場合はボタンが点灯しフタは自動で閉まりませんが約 17 分が経過すると閉まります。



- 2 ボウルにフードを入れます。
※本製品はフードの保存容器ではありません。給餌に必要な量だけ入れてください。

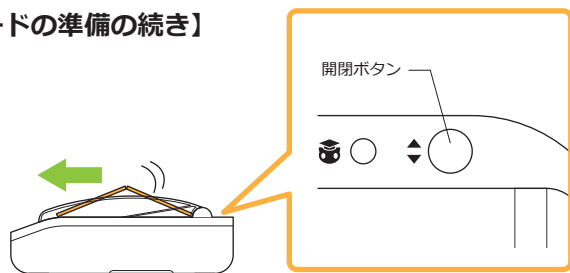
注意



ボウルのフチより高くフードを入れないでください。フタが閉まらなくなります。

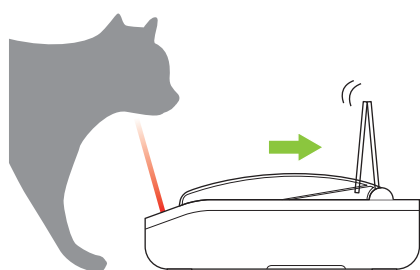
使用方法のつづき

【フードの準備の続き】

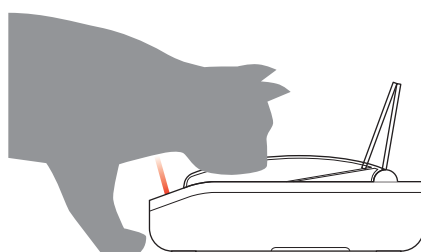


- 3** もう一度開閉ボタンを押すとフタが閉じます。
フタが閉じるとボタンが消灯します。
※センサー反応中などボタン操作を行うタイミング
によっては2～3回押す必要がある場合があります。

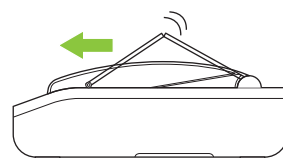
【基本的な使い方】



- 1** ペットが近づいてセンサーが反応するとフタが開きます。(センサーは物体に反応します)



- 2** センサーが反応している間はフタが開いたままです。

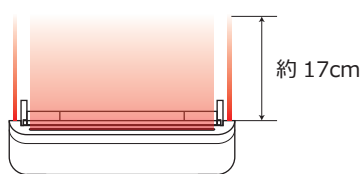


- 3** センサーに反応がなくなってから数秒経過するとフタが閉まります。

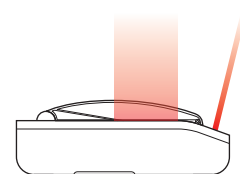
【注意】

センサーの範囲は右のイラストのようになります。センサーはペットだけでなく人や物にも反応するので設置場所にご注意ください。(本体のすぐ近くに壁や家具などがあるとセンサーが反応してフタが開いてしまいます。)

正面からの図

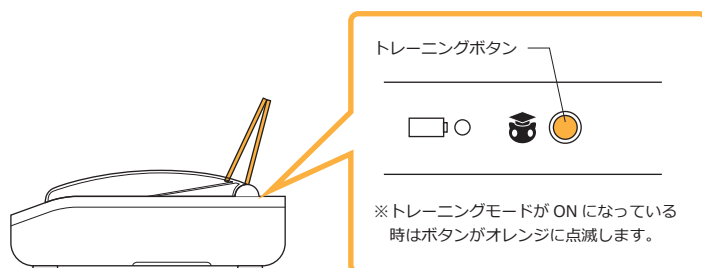


横からの図



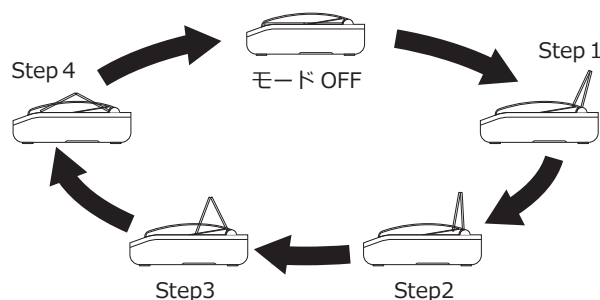
【トレーニング機能を使う】

本製品にはトレーニング機能が搭載されています。警戒心の強い性格のペットに使用する場合などにご活用ください。特に猫は犬に比べて警戒心が強いのでトレーニングモードでじっくり慣らしてから使用することをオススメします。



本体後ろのトレーニングボタンを押すとトレーニングモードが ON になり、フタが開きます。トレーニングモードは Part 4 まであり、ボタンを押すごとに Step 1、Step 2、Step 3、Step 4、モード OFF と切り替わります。

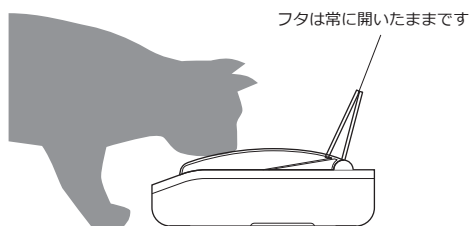
POINT



ボタンを押すごとに上記のように切り替わります

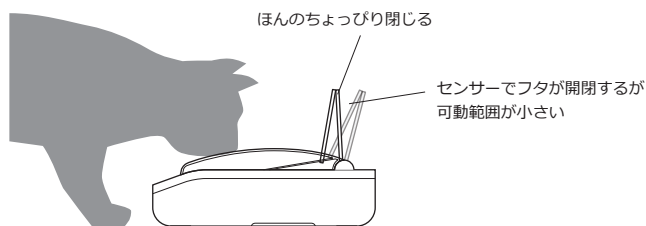
使用方法のつづき

Step 1



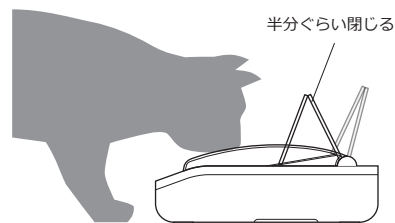
Step 1 ではフタが開いたままになります。まずはこの状態で使用し、本製品がフードボウルであることを覚えさせてください。(この状態ではフタは閉まりません)

Step 2



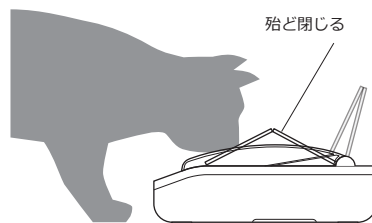
Step 2 ではちよっぴりフタが閉じます。Part2 からはセンサーが反応しフタが動きますが、まだこの段階では少ししか動きません。ここから少しずつ「フタが動く」という事に慣れさせてください。

Step 3



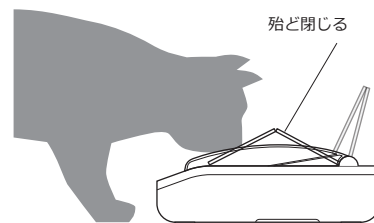
Step 3 では半分ほどフタが閉じます。Step 2 に比べてフタの動作が大きくなります。

Step 4



Step 4 ではフタが殆ど閉じます。

モード OFF



トレーニングモードが OFF になります。(ランプの点滅も消えます) 通常通り使用してください。

POINT

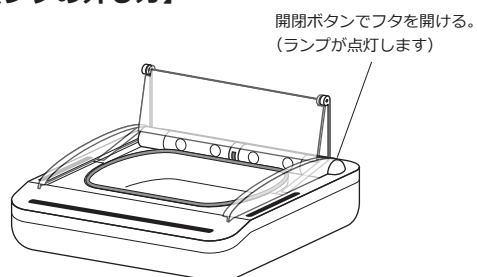
トレーニングボタンを約 5 秒間長押しするとトレーニングモードを強制的に終了させます。(フタが全部閉まります)

お手入れ方法

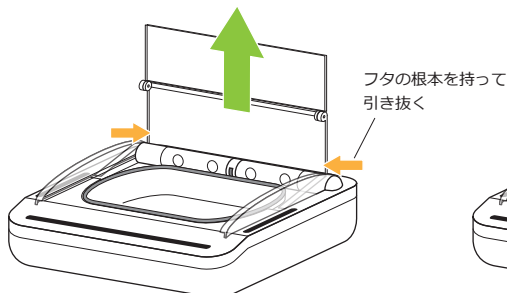
長くお使いいただく為に、定期的にお手入れを行って下さい。

- ・本製品のフタとトレーは水洗いが可能です。本体は機械部分がありますので水洗いはしないでください。
- ・洗剤を使用する場合は食器用の中性洗剤を使用してください。漂白剤やシンナー・ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- ・洗浄器具は柔らかいスポンジを使用してください。たわしや固いブラシなどを使用するとキズがつく恐れがあります。
- ・食洗機や乾燥機、電子レンジは使用できません。

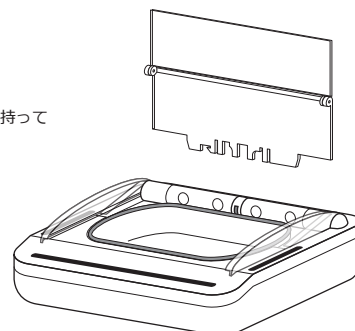
【フタの外し方】



1 本体後部の開閉ボタンを押してフタを開きます。



2 フタの根本を持ち、ゆっくりと引き抜きます。

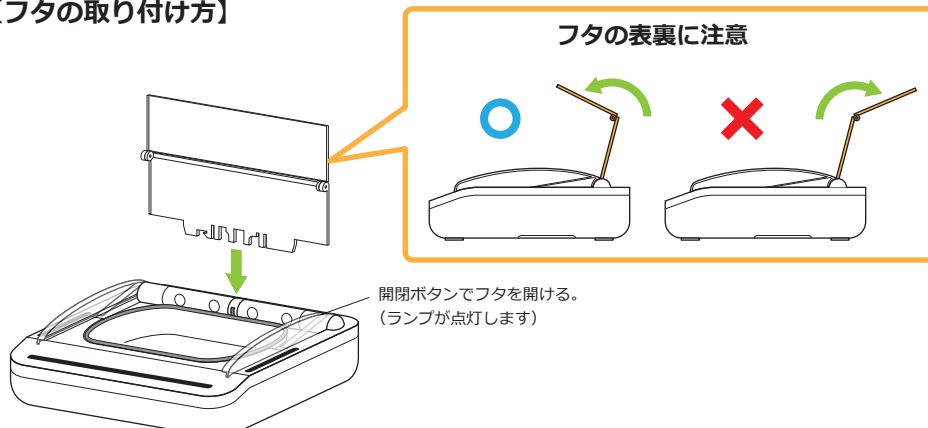


3 フタが取れます。

お手入れ方法のつづき

長くお使いいただく為に、定期的にお手入れを行って下さい。

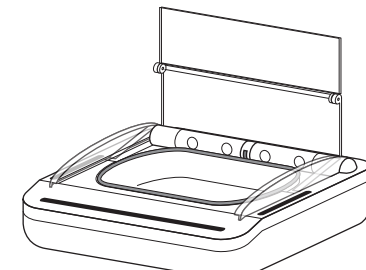
【フタの取り付け方】

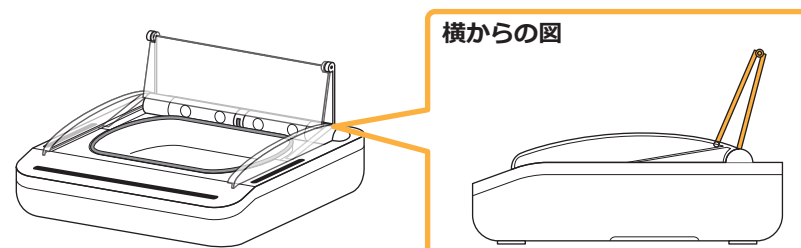
- 

フタの表裏に注意

開閉ボタンでフタを開ける。
(ランプが点灯します)

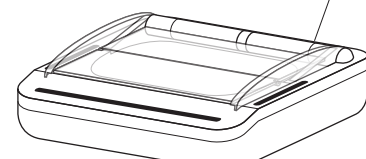
1 開閉ボタンによってフタが開いている（開閉ボタンが光っている）ことを確認してから、フタを差し込みます。※フタの表裏に注意してください。



2 きちんと奥まで差し込んでください。
- 

横からの図

3 必ずフタを図のように折りたたんでください。折りたたまずにフタを閉じると破損の恐れがあります。



開閉ボタンでフタを閉じる
(ランプが消灯します)

4 開閉ボタンを押してフタを閉じます。

よくある質問

- Q. フードはドライでもウェットでも使えますか？
A. ドライフードもウェットフードも使用できます。
- Q. ボタン操作でフタを開いていたのに勝手に閉じてしまった。
A. ボタン操作でフタを開いた状態にしても約 17 分が経過するとフタが閉まります。
- Q. 電源を入れたらランプが全部点灯したけどこれって故障？
A. 本体が起動中の合図です。起動が完了するとランプが消えるのでしばらくお待ちください。
- Q. フタは密閉性はどれぐらいですか？
A. 完全密閉ではありませんが、多少の水がこぼれない程度の密閉力があります。（本製品は防水ではないのでご注意ください）

製品情報

製品の外観、および仕様は予告無く変更する場合がございます。

サイズ：幅23.6×奥20.8×高7.3cm
重量：750g
材質：【本体】ABS樹脂
【フタ】ポリスチレン
【ボウル】ポリプロピレン
生産国：中国
企画/デザイン：イギリス
メーカー：SureFlap Ltd

【輸入元】



OFT CORPORATION

株式会社オーエフティー

〒666-0024
兵庫県川西市久代 1-27-5
Tel: 072-744-1017
Fax: 072-744-1018
E-mail: oft-info@onyx.ocn.ne.jp

受付時間 月～金 9:15～17:00
土 9:15～12:00
(第1・3土曜、日祝は休み)